

解体・建設工事を行う方へ

**トラブルを未然に防ぐため、
近隣への配慮をお願いします！**



解体工事や建設作業では大きな騒音や振動が発生してしまいます。できる限り影響を小さくするよう心掛けましょう。

また、周辺住民には工事内容や日程などを事前に十分説明し、不安を取り除くことで、近隣トラブルを防ぎましょう。

近隣トラブルを未然に防ぐポイントをいくつかご紹介します。

● 現場周辺の状況を事前に確認する

- ▣ 住宅が近接していたり、学校・病院・福祉施設等が付近にないかどうか
- ▣ 道路の幅等の形態や交通量はどうか、通学路になっていないか

このようなことを考慮して、資材の搬入口や重機の作業場所を決めることで、苦情や事故発生の予防につながります。



● 周辺住民へ事前に工事内容を説明する

工事の概要や期間、一日の作業時間、現場責任者の名前や連絡先などを事前に十分説明し、現場にも看板で掲示するなど、周辺住民への周知を行ってください。

事前周知の方法には、各戸へのチラシ配布や戸別訪問、集団説明会などがあります。

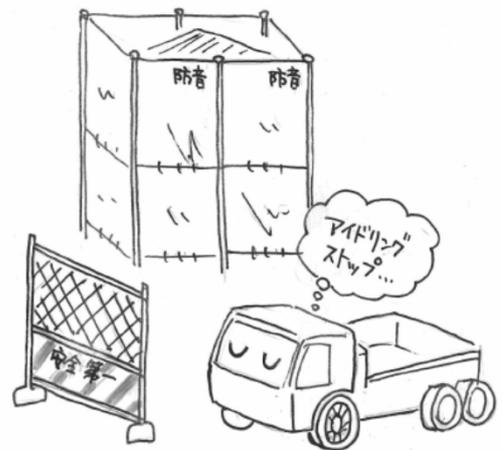
もし工事期間が長期にわたる場合や変更が生じた場合も、周知してください。

また、事前に家屋調査を行うことで、工事影響による補償問題がこじれないようにしている例もあります。



● 工事の実施によるトラブル等を防止する

- ▣ 重機に無理な負荷をかけず、移動距離も最小限に工夫する
- ▣ 防音シートや防音パネルを設置し、騒音の影響を小さくする
- ▣ 十分に散水を行い、ほこりなどの発生を抑える
- ▣ 吹き付け塗装作業などは外部へ飛散しないようシートを張る等する
- ▣ 工事車両の走行や操作は丁寧に行い、アイドリングストップをする
- ▣ 休憩時間をとるなどして、連続作業を控える
- ▣ 苦情窓口となる責任者の氏名、連絡先などを掲示する
- ▣ 万一、苦情が発生した場合には、誠意をもって丁寧に対応する



ここに挙げたのは一例です。工事の種類や場所に応じて適切な対応をお願いします。
また、このほかにも有効な対策方法があれば進んで取り入れてください。
トラブルのない、安全安心な工事を目指しましょう！